

法政大学第二 中学校

所在地／〒211-0031 川崎市中原区木月大町6-1
TEL／044-711-4321
学校長／笠原 浩之
創立／1939年に旧制法政大学第二中学校を
設立。1986年、現在の法政大学第二
中学校を設置。2016年に共学化。
URL／www.hosei2.ed.jp

	1年	2年	3年
男子	118名	114名	145名
女子	115名	115名	84名
クラス数	8組	8組	6組
中高総生徒数／2551名			



〈交通アクセス〉
JR南武線「武蔵小杉」駅より徒歩12分 JR横須賀線「武蔵小杉」駅より徒歩15分 東急東横線、同日黒線「武蔵小杉」駅より徒歩10分

法政大学の付属校として「自由を生き抜く実践知」を育成

140年超の歴史を持つ法政大学の学風「自由と進歩」を受け継ぎ、中・高・大の10年一貫教育を通して、「世界のどこでも生き抜く力」を育成しています。そのため高い学力の習得はもちろん、行事や部活動などにも注力。付属校ならではの「総合的な学び」を追求し、生徒を「平和で民主的な社会の担い手」になるよう導いています。キャンパスは閑静な住宅街の一画にあり、白い時計塔が印象的。調べ学習の拠点となる図書館や1300人収容のホール、広大なグラウンドなど、充実した施設がそろっているのも魅力です。

スクールライフ

●教育内容

大学付属校としての利点を生かした中高一貫教育で、高い学力の習得をめざします。英語と数学は全学年で、クラスを2分割した少人数授業を実施。英語は外国人講師による英会話を週に1時間行います。一方、体験重視のプログラムも充実しています。理科は毎週必ず実験を実施し、その考察を毎回実験ノートにまとめます。実験は安全面にも配慮して、教員2名のチームティーチングを導入。社会は調査研究を重視しており、中3では公民分野から自分でテーマを選び、1年かけて卒業レポートを作成します。また、全学年の英語と中2・3の数学で、定着テストを実施。不合格者には

■主要5教科の週当たり時間(コマ)数

	英語	数学	国語	理科	社会
1年	6(1)	5	5	3	3
2年	7(1)	6(1)	4	4	4
3年	7(1)	5(1)	4	4	4
合計	20(3)	16(2)	13	11	11

()は定着テストの時間

◎1日当たりの授業コマ数：50分×6時限

※土曜日は4時限

◎登校時間：8時30分

マネーガイド

■2025年度納付金(諸経費を含む)

	入学金	授業料	施設費	その他	計
入学手續時	300,000円	0円	50,000円	0円	350,000円
初年度総額	300,000円	558,000円	320,000円	223,580円	1,401,580円

※期日までに入学辞退を申し出た場合、入学時教育充実費(5万円)を返還

再テストや補習を課すなど、理解力を高めるきめ細かい指導を徹底しています。さらに中1・2は1クラス30名以下の少人数学級で、確実な学力定着を図ります。

●部活動

生徒が自主性や個性、社会性を伸ばす場となっています。なかには全国レベルの成績を挙げる部もあります。

○文化系／カメラ、社会科学歴史研究、囲碁将棋、吹奏楽、美術、放送、合唱、科学、家庭科、茶華道

○体育系／空手、剣道、柔道、重量挙げ、スキー競技、体操、卓球、テニス、バスケットボール、バレーボール、ハンドボール、フェンシング、ラグビー、陸上競技、サッカー、野球、水泳、チアリーディング

●行事

6月の体育祭と、10月の中高合同開催の二中文化祭が二大イベント。また、特徴ある行事として、各学年に分かれて行うフィールドワークがあります。

●修学旅行・研修旅行

中3では研修旅行があり、1年間を通じて調べ学習を行い、学年末には成果を発表します。中1は校外授業、中2は林間学校もあります。全学年を通して志賀高原でスキー教室を行います。また、中3の希望者を対象にニュージーランド研修を実施。高校では高2で修学旅行があり、行き先は沖縄です。

◎寄付金：1口10万円(任意)

◎授業料：2期分納

◎奨学金・特待生制度：なし



サピックスからの合格実績(過去3年) '23 74名 '24 61名 '25 63名

進学指導の概要

高入生とは混合クラスで、高1・2は共通クラスで全教科を等しく学びます。高3で文系・理系のクラス分けを実施。法政大学へ推薦進学する生徒は例年9割程度。知識を生かして他者に表現することができる力の育成を重視

■現役大学進学者の進路の内訳



★他大学への進学状況(2025年度)
一橋大1名、北海道大1名、筑波大4名、早稲田大2名、慶應義塾大8名、上智大1名、東京理科大5名、明治大2名、中央大3名など

しており、全学年を通じて「調べること・討論すること・発表すること」を多く取り入れた付属校ならではの授業を展開。また、高3の選択授業は、各教員が自分の専門を生かした講座を開き、希望生徒が10名集まれば授業として成立する仕組みで、「日本文学特講」「実験物理」「スポーツ学」など、通常の授業では扱いきれない内容を少人数で学ぶ、大学のゼミのような授業を行っ

ています。このほか、高1ではオンラインを用いた自宅学習用の英語の課題配信を実施。高3の9月までに全員がTOEIC Bridgeの一定スコア取得をめざすなど、英語教育には特に力を入れています。希望者を募り、夏休みには学校独自のニュージーランド留学制度や、一定の条件を満たせば留年せずに留学できる制度があります。

■併設大学(法政大学)への推薦状況

	法学部	文学部	経済学部	社会学部	経営学部	理工学部	デザイン学部	国際文化学部	人間環境学部	現代福祉学部	キャリアデザイン学部	情報科学	生命科学部	スポーツ健康科学部	グローバル教養学部
23年	74名	60名	77名	63名	68名	41名	28名	23名	31名	10名	27名	16名	13名	11名	3名
24年	72名	62名	71名	66名	67名	35名	25名	23名	31名	16名	27名	12名	5名	17名	6名
25年	76名	59名	64名	68名	72名	37名	24名	23名	30名	22名	27名	12名	13名	16名	9名

★指定校推薦枠(2025年度) 非公開

入試情報

■過去2年間の入試結果

			募集人員	出願者	受験者	合格者	実質倍率
24年	1回	男子	70	565	480	106	4.5
		女子	70	406	309	102	3.0
	2回	男子	35	443	367	53	6.9
		女子	35	300	236	67	3.5
	帰国	男子	若干	25	23	14	1.6
		女子	若干	32	23	12	1.9
25年	1回	男子	70	576	479	103	4.7
		女子	70	585	461	97	4.8
	2回	男子	35	386	326	69	4.7
		女子	35	412	352	84	4.2
	帰国	男子	若干	19	16	9	1.8
		女子	若干	29	24	13	1.8

■2025年度入試 合格者の教科別平均点

		算数	国語	理科	社会	合計
1回	男子	70.1	63.4	48.7	54.0	236.3
	女子	65.5	66.5	47.2	53.9	233.1
2回	男子	59.4	61.6	48.2	54.6	223.7
	女子	61.0	65.7	41.7	53.0	221.4

○配点：算国=各100点 理社=各75点
○合格最低点：1回男子219点・女子218点 2回男子210点・女子204点
帰国は非公表

25年の募集要項

※以下は2025年の募集要項です。2026年の要項は学校の発表をお待ちください。

入試日/①2月2日 ②2月4日 帰国1月12日
募集人員/男女210名(①男子70名 女子70名 ②男子35名 女子35名 帰国若干名)
合格発表/ホームページで即日(掲示あり)
手続締切/①2月4日 ②2月7日 帰国1月27日
試験科目/国語(50分・100点)、算数(50分・100点)、理科(40分・75点)、社会(40分・75点)
面接/帰国生のみ(保護者同伴)
帰国生のための試験/国語(50分・100点)、算数(50分・100点)、面接
受験料/30,000円

公開行事・説明会予定

【学校説明会】要予約
9月13日(土)14時30分～
10月4日(土)10時～
11月1日(土)14時30分～
11月22日(土)14時30分～
【帰国生向け学校説明会】要予約
8月23日(土)10時～
【二文化祭】
10月25日(土)、26日(日)
【学校公開】
9月27日(土)10時30分～
◆変更・中止の可能性もあります。必ず学校ホームページで確認してください。